

4. 「命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習」シラバス

《単位互換提供科目詳細》

		* 科目No.	2126	
1. 開設大学名	広島大学			
2. 科目名	正式科目名	命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習		クラス名
	副題			配当年次
	旧科目名			
	学問分野	番号	33	名称
3. 担当教員 (名前・所属・職名)	谷田 創・黒川勇三・小櫃剛人・磯部直樹・実岡寛文・上田晃弘・田辺創一・鈴木卓弥 他			
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	集中	
6. 基礎知識の有無	1「基礎知識を必要とする科目」 ②「基礎知識を必要としない科目」			
7. 開講期間 曜日・時間帯	2010年 9月 14日(火) ~ 2010年 9月17日(金) 3泊4日 火~金曜日 9/14 13時30分集合 広島大学西条共同研修センター宿泊			
8. 単位互換定員	30人程度	9. 定員超過時の選考方法	書類選考	
10. 科目内容・授業計画	<p>本学東広島キャンパスには生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場)があり、そこでは太陽の恵みを受けた大地で作物を作り、それらを飼料として家畜を繁殖、成長させてミルクや肉、羊毛を生産している。また、畜産物や水産物を加工する食品工場と、動植物の精密実験圃場を有している。命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習では、多くの教員及び農業技術職員の協力により、これらの施設を有効に活用して、草と家畜と土の循環のなかで乳や肉を生産し、さらに食品に加工していく過程を、講義、実習及び討論を通じて学ぶことで、他の生き物の命によって生かされている人間の存在について考える。</p> <p>9/14(火): 集合・ガイダンス・農場の見学と説明(農場) 9/15(水): 午前: 家畜の飼養管理と搾乳実習(農場) 午後: 作物の生産とその利用(圃場) 9/16(木): 午前: ①反芻動物の食べ物 ②ヤギの体の仕組み(圃場) 午後: 牛乳を利用した食品加工実習(食品加工工場) 夕食後: 体験発表会・製造した食品の試食 9/17(金): 家畜の飼養管理と搾乳実習と試食(農場)(昼食後解散)</p>			
11. 試験・評価方法	受講態度60点、発表40点で評価する。			
12. 別途負担費用	授業期間中の食事費等(1万円、傷害保険代(全員加入)を含む)を現地で徴収します。開催場所への旅費は自己負担です。開催1週間前の以降のキャンセルについては食事代を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額(1万円)を払っていただきます。			
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 集合日時: 9/14 13時にJR西条駅南口前に集合(昼食を済ませておいてください)。バスで大学まで送迎します。 ● 持参物: 医療保険証、作業着(長袖・長ズボンまたはつなぎ、帽子)、デジタルカメラ(あれば望ましい)、水に濡れたり汚れても構わない靴、筆記用具、洗面具、タオル、身の回り品等(ショートパンツ、ランニングシャツ、サンダル、スリッパ等では作業できません。) ● やむなく欠席する場合は1週間前までに所属大学学生係および西条ステーション(農場)まで申し出てください。直前にやむなく欠席・遅刻する場合も、必ず連絡してください。 ● 連絡先: 広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場) ● 本授業科目は、広島大学生物生産学部、広島大学他学部、他大学の非農学系学部の学生のために開講されるものである。 <p>〒739-0046 広島県東広島市鏡山2丁目2965番地 TEL 082-424-7994 FAX 082-424-7971 E-mail(教授 谷田 創) htanida@hiroshima-u.ac.jp</p>			